

シンガポールの中学生が来館されました。

6月6日(金)、シンガポールの St. マーガレット・セカンダリースクール(中学校)の1年生から3年生までの生徒23名と引率者7名、合計30名が来館し、イタイタイ病について学習されました。これは、婦中地区少年少女海外派遣事業の中のシンガポール中学生受入事業によるもので、昨年引き続き2回目の来館となりました。

生徒達は、英語版のガイダンス映像を視聴した後、音声ガイドを用いて展示室内を見学されました。その後、小松雅子さんの語り部講話を通訳を介して聴講されました。患者であったお婆さんの闘病生活の様子やイタイタイ病対策協議会の会長として患者救済に生涯を捧げられたお父さんの当時の様子のお話に真剣に聞き入っておられました。語り部講話終了後の質疑の時間では、汚染田の復元に関する質問やカドミウムが他の動物に与える影響などについて積極的な発言が多くありました。展示解説の最後には館長自らがエントランスの衛星写真を使い、神岡鉦山や病気の発生地域について英語で説明され、生徒達は一層理解を深めました。日本語と英語という言葉の違いはありましたが、しっかりとイタイタイ病の恐ろしさとその克服の歴史、環境と健康の大切さについて学ばれました。

5ヶ国語に対応の音声ガイドやガイダンス映像(今年度中に5ヶ国語に対応完了予定)などを活用し、海外からの来館者についても積極的に受け入れていきたいと考えております。



館長による解説



小松さんの語り部講話

語り部と共に考える『イタイタイ病講座』を開催しました。

6月21日(土)に語り部と共に考える『イタイタイ病講座』を開催しました。昨年度までは、語り部や解説ボランティアの研修会として実施してきましたが、今年度は一般の方々にもご参加いただき実施いたしました。

前半は、奈良教育大学の渡邊伸一教授に「イタイタイ病問題の社会学的考察」ー公害問題としての特徴と被害者運動の意義ーというテーマで講演していただきまし

た。渡邊教授が行った実地調査を基に、イタイイタイ病をはじめとする公害被害地域の問題を社会学的な視点から研究された成果をわかりやすくお話しいただきました。会場には大学関係者も多く参加されており、講演後の質疑では、研究の専門的な内容についてのご質問もあり、より理解が深まりました。

後半には、渡邊教授にも参加いただき、資料館の語り部5名と高木イタイイタイ病対策協議会会長、鏡森館長により、被害地域におけるイタイイタイ病患者の生活と題して意見交換会を行いました。イタイイタイ病が世の中に知られるようになった昭和30年頃から控訴審の勝訴までの時代における患者や家族の様子等、被害地域で起こった出来事やその社会背景について、それぞれが経験したこと、当時感じたことを交えて意見交換していただきました。

実体験に基づく説得力ある話に会場の方々も現代では考えられないような患者を取り巻く家族の対応や周囲の様子、社会的な背景に驚きながらも真剣に聞き入っておられました。

講座の最後には高木会長より今後の語り部が担っていくべき役割や語り部に期待することについてお話をいただきました。

資料館としても語り部の方々と共にイタイイタイ病の教訓を後世に伝えて行くことの重要性を改めて認識させていただく講座となりました。



渡邊教授の講演



意見交換会

夏休み企画『夏休み自由研究講座』、『日帰りバスツアー』の参加者を募集します。

資料館では夏休み企画として8月1日(金)、2日(土)に「夏休み自由研究講座」、8月8日(金)に「イタイイタイ病を学ぶ日帰りバスツアー」を開催します。

「自由研究講座」では資料館で語り部さんによる展示解説やクイズ、水の汚れの程度を測る実験などを行います。

また、「日帰りバスツアー」では、神岡鉱業(株)の工場やたい積場、復元田や富山太陽光発電所PR館など、イタイイタイ病に関係のある場所をバスに乗って巡ります。

いずれの企画も小学校5、6年生とその保護者を対象としております。詳しい内容

や申込方法は資料館ホームページをご覧ください。

夏休みの宿題や親子の思い出づくりに参加してみたいかがでしょうか。多くの方のご参加をお待ちしております。

イタイイタイ病資料館

夏休み企画のご案内

締め切り
7/29 四
必着
応募多数の場合は
抽選とします。

1 夏休み自由研究講座

～イタイイタイ病を学ぼう～

資料館の展示解説やクイズ、語り部さんの話などを通して、イタイイタイ病の恐ろしさや克服の歴史を学びます。また、水の汚れの程度を調べる実験も行います。

8月1日 金 13:30～16:30 **8月2日 土 13:30～16:30**

場 所 富山県立イタイイタイ病資料館 交流学習ルーム
富山市友杉151

対象・人数 小学5～6年生 各開催日あたり10組(保護者同伴) 20名

内 容 ①イタイイタイ病についての学習 (講義、クイズ)
②語り部 高木良信さん (イタイイタイ病対策協議会副会長、患者遺族) による展示解説、質疑応答
③水に関する実験 (水の汚れの程度を調べる実験)

応募方法 はがきかFAX用紙に①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④学校名 ⑤学年 ⑥電話番号 ⑦参加希望日をご記入のうえ、お申し込みください。



2 イタイイタイ病を学ぶ

日帰りバスツアー

神岡鉱山周辺や復元された汚染農地など、イタイイタイ病に関係する場所を巡り、イタイイタイ病の恐ろしさや克服の歴史を学びます。

8月8日 金 富山駅集合・解散 8:20～16:50
資料館集合・解散 8:50～16:20

内 容 以下の場所を巡り、イタイイタイ病について学びます。
イタイイタイ病資料館、復元田、神岡鉱業株の工場・たい積場、富山太陽光発電所PR館

対象・人数 小学5～6年生 24組(保護者同伴) 48名

応募方法 はがきかFAX用紙に①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④学校名 ⑤学年 ⑥電話番号 ⑦参加希望日をご記入のうえ、お申し込みください。

注意事項 ●昼食をご持参下さい。 ●工場内ではスニーカー等歩きやすい靴を着用して下さい。



お問合せ先 **富山県立イタイイタイ病資料館** TEL 076-428-0830
〒939-8224 富山市友杉151 FAX 076-428-0833
ホームページ <http://itaitai-dis.jp>

